

培ってきたソフトウェア技術を応用したスマートフォンアプリで、中高年のニーズに合わせた新たな楽しみ方を提供。加えて広告収入の確保を目指す

事業計画名 歴史やルーツに興味を持ち始める中高年及び観光客向けポイント付き歴史巡りオリエンターリングサービスの開発・提供

株式会社 ローバルコム

取り組みの経緯

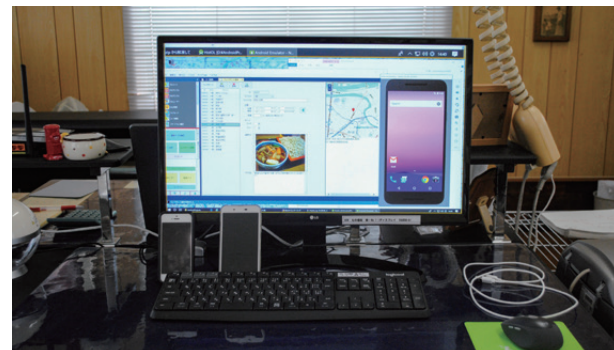
ソフトウェア開発をメインに、2000（平成12）年に事業設立。医療機器の外国語版取扱説明書の作成も併せて請け負ってきたが、独自に開発した翻訳支援機能付き自動文書整形システムは、高品質な翻訳・レイアウトで作業効率が上がったと企業からも高い評価を得ている。

しかしながら、小規模企業ゆえに一つの分野における売上減少のリスクは大きく、それを回避するため、新たなサービス提供を構築する必要があった。そこで次の展開として、新しいビジネスが形成されているスマートフォンのアプリ事業へ参入を決めた。内容を検討し出した結論は、地域の埋もれた歴史物語を知るオリエンターリングサービスの提供。これまで培ってきた独自技術を活用できることが分かった。アプリを無料ダウンロードして、地図や映像を選択しながらチェックポイントを選んで進むオリエンターリングは、ゲーム感覚で分かりやすく、多くの人の参加が見込める。

事業の具体的内容及び効果

歴史情報の配信環境を構築するために専用サーバーを導入。これにより、各種可変的なオリエンターリングルートの歴史情報を配信し、高速かつ円滑に処理することが可能となる。作業用にパソコンとスマートフォンを購入し、まず地図を製作した。地図は世界共通のフリー素材、オープンストリートマップを使い、ベクトル化。点で構成されるラスター画

像でなく、データ量の軽い、線で作るベクトルデータを使用している。以前に取り組んだブラウザ製作事業は実際には商品とならなかったが、その時に地図をベクトル化したことが役立ったという。地図の縮尺は14レベルに設定。地方ごとに分けて製作する地図は市境、県境の道路をつなげるのに苦労したそう。



スマートフォン用アプリ開発のために購入したスマートフォンと作業用のパソコン



専用のサーバーを導入することで、ニーズに合わせたサービス拡張にも対応できるようになった

新事業サービスの運営には、オリエンターリングという性質から、各地の観光や町並みに沿った提携店舗の広告による収入を目指す。また、コースを巡ることでポイントが加算され、ポイントに応じて地域の特産品と交換する仕組みを作るなど、ユーザーの獲得にも力を入れる。

事業概要

独自技術を活用したスマートフォン用アプリで、地域の埋もれた歴史物語を知るオリエンターリングサービスを開発し提供。地域特有の歴史ルーツを再発見し、コースを巡って貯まったポイントが交換できる。新機軸の楽しみ方を提供し、ロケーション広告の収入を目指す。

株式会社 ローバルコム

〒313-0021 常陸太田市大森町1440-109
TEL.0294-87-6022 FAX.0294-74-4760
http://www.lovalcom.jp/
資本金：1,000万円
従業員：3名

ソフトウェアの開発事業。Word対応文書整形システム「Makeup ROBO」の開発・販売を行う。スマートフォン用歴史オリエンターリングアプリ「歴オリ」サービス事業を開始。

事業成果の活用・今後の取り組み

年末から年明けにかけて、企業向け登録ツールを提供し、正式サービスの開始を予定している。コースも歴史初級者から上級者向け、ドライブ目的、ポイント獲得目的など、さまざまなプランを用意。さらに外国人旅行者向けには、翻訳支援技術を活用した外国語表示も予定している。

また、自治体に向けた提案も行っている。自治体が自由に地図と映像を使い、カスタマイズすることでもできる。例えばイベントで使用了した場合、リアルタイムでの情報発信が行える。また、ユーザーの行動ログが残るので、次年度の予算の使い方を検討できる。そういった利用方法の自由度は大きな魅力となる。歴史でまちおこし、災害ハザードマップ、子供の通学路の危険箇所表示、空き家問題など、利用方法をさらに広げていきたい考えだ。



オリエンターリングコースが表示される。チェックポイントをタップすると、名称や詳細情報を見ることができる



オリエンターリングコースのリストやチェックポイントの名称を見ながら、タップして詳細情報を見ることができる



実際にポイント場所へ行きタップすることで、カメラが自動で起動し、映像に映るチェックポイントから詳細情報を見ることができる。城跡などの場合、カメラ映像に透過した昔の城の写真などを登録していれば、重ねて見る事が可能

それぞれの画面でのタップにより、登録された画像や文字による詳細情報を見ることができる

石澤 輝美さん

株式会社ローバルコム
代表取締役社長



人がやっていないことに加え、会社としても個人としても、興味を持てる事業をやってきました。関わってくれるみんなが、この仕事に関わってよかったと達成感を感じられるような仕事ができればと思います。